

THE 7



BAYERISCHE MOTOREN WERKE



1

THE NEW BMW 7 SERIES



2

DESIGN AND HIGHLIGHTS

- 26 The Vision
- 28エクステリア・デザイン
- 30 現代のリーダーたち
- 32 インテリア・デザイン
- 34 革新的なオペレーション・システム
- 36 BMW Individual フル・レザー・メリノ

3

INNOVATION AND TECHNOLOGY

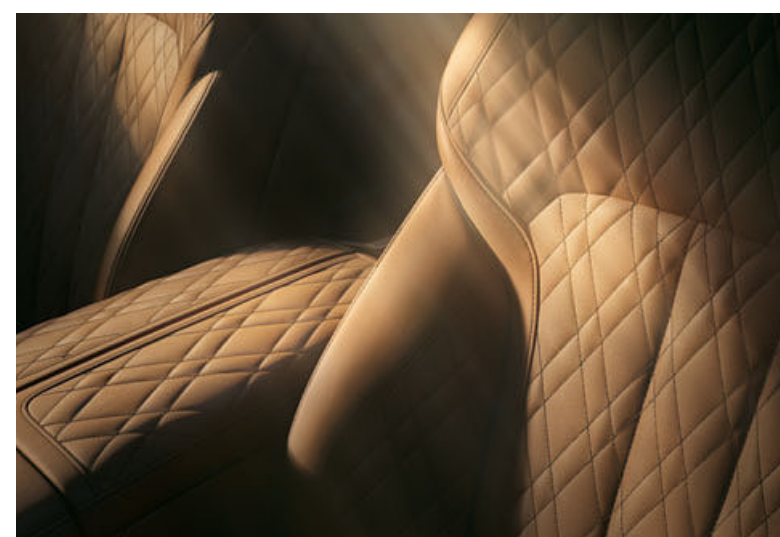
- The Vision 38
- ドライバー・アシスタンス 40
- BMWコネクテッド・ドライブ 42
- 快適性と機能性 44



4

EQUIPMENT

- 46 The Vision
- 48 BMW Individual
- 52 ボディ・カラー
- 54 シート・マテリアル&カラー、
インテリア・トリム、インテリア・カラー
- 60 主要諸元



DIGITAL DISCOVERY: BMW BROCHURES アプリ

さらなる情報と、駆けぬける喜びを：
BMWのカatalogアプリ (BMW Brochures) は、先進的なBMW体験を提供。
スマートフォンやタブレットにダウンロードして、
スマートにCatalog情報を手に入れてください。



勇気について、お話ししましょう。
今、なぜ勇気が必要とされているのか。

勇気とは、孤高で、かつ破壊的です。
勇気はつねに私たちを問い質し、すべてを打ち砕き、
新たな目覚めをもたらします。

私たちすべてに必要なのは、大胆なる勇気。
求められるのは、斬新な発想を持つ前向きな人、
夢を追い続け、あきらめることを知らない人です。

私たちは、信じています。
誰より先に立つ人々を。
時代さえ追い越す知性ある人々を。
停滞や後退に抗う人々を。
勇気とは、ただ前へ進むこと。
明日を変革する文化の先駆者を突き動かすこと。
まったく新しいなにかを生み出すこと。
卓越の、その先へ至ること。

今、勇敢なるアイデアのもと、
新たなラグジュアリーが誕生します。
自信をもって、高らかに、世界へ向けて。
勇気あるあなたに、届けるために。



BAYERISCHE MOTOREN WERKE

存在感は、あらゆる視線を引きつける力。
息を呑むほどの優雅さで。強靱なパワーで。
この世のすべてを革新する覚悟で。





カリスマの真髄。
それは、自らの信念を貫き、
出会うすべてを魅了すること。



真の力は、平坦な道を選んでも生まれない。
逆境や挑戦が鍛え上げるものだ。
道を切り拓くのは、疑念ではなく、
揺るぎない確信なのだから。





デザインとは、完璧な造形への憧憬。
テクノロジーとは、偉大な発想を叶える情熱。
ふたつが会う時、唯一無二の独創が生まれる。



ラグジュアリーとは
色彩か？造形か？あるいは、
至高の哲学を形にするために
細部を妥協なく創り込む
卓越したクラフトマンシップか？



常識に捉われず、
先頭を駆けぬける者だけが、
新たな地平を見渡すことができる。





自らを証明するために、
華美な言葉や行動を必要としない者だけが、
最も雄弁にラグジュアリーの本質を語る。





誰もが完璧を求める世界では、
疑う余地のない存在こそが、
究極のラグジュアリーだ。

2

「ラグジュアリーは、感性を 駆り立てるものでなければならない」

新たな理想形の探求と発見。

BMWグループのチーフデザイナー、エイドリアン・ファン・ホーイドンクが、究極のラグジュアリー・セグメントにおける新しいデザインについて語ります。

Bayerische Motoren Werke (BMW) の名を冠したモデルが、BMWラインアップに新たな世界を開きました。あなたの考える、現代のラグジュアリーとはどのようなものですか？

私たちは、お客様に対して、ラグジュアリーとはかくあるべきだというような押し付けをするつもりはありません。ただ、魅力的で多様性に富んだものを提供したいと考えています。ラグジュアリー概念は、世界中で国によってずいぶん異なります。ただし、どの国でも明らかに共通しているのは、プライベートの時間がますます重要視されている、ということです。それは、グローバル化するこの世界で最も価値あるものとなりつつあります。

モビリティに完璧さや洗練が求められていることについて、どのようにお考えですか？

現代のモビリティ社会において、私たちはさまざまな交通手段を利用し、かつてより多くの時間を費やしています。クルマは、今や車輪の付いた個室とも呼べる存在となりつつあり、人々はそのなかで、なるべく快適に過ごしたいと考えています。ステアリング・ホイールの触感やインテリア素材といったものに高い完成度が求められ、見た目のすっきりしないラインやパーツなどは好まれません。多くの人は、クルマのインテリアを自宅のリビングルームと同じように、五感が軟ぶ上質なものに囲まれたいと思っているのです。

エクステリア・デザインで、最も大きなチャレンジとなったのは、为什么呢？

ラグジュアリーは、クルマの外側にも反映されていなければなりません。

英語には「sophistication (洗練)」という美しい言葉があります。BMWには、世界の4大拠点で700名を超えるデザイナーが働いており、絶えず互いにアイデアを競い合える環境があります。そこから生まれる、ディテールの一つひとつが明確な表現を持っています。デザインは、最上級の品質と耐久性を表現すると同時に、あらゆる瞬間を有意義かつ美しく彩るため、感情を駆り立てるものでなければなりません。それらを体系化し、私たちはラグジュアリー概念やモデル・ラインアップをつくりあげていきます。さまざまな表現スタイルで、現代的なセダンやエレガントかつスポーティを極めたクーペだけでなく、きわめてラグジュアリーな空間が広がるクルマを新たに創出しています。

新しいデザインでは、共通してボディのラインが抑えられているように見えます。デザインにおけるラグジュアリー要素を削ることで、逆にラグジュアリーを際立たせるという意図はありましたか？

今回の手法で、デザインはより明快かつモダンとなり、なによりエモーショナルになりました。エクステリアの豊かな表情が前面に打ち出され、ボディそのものの卓越したダイナミクスが以前よりさらに強調されています。極限まで削ぎ落とされ、きわめて精巧に引かれたラインは、ボディ表面に施された美しいグラフィックスをさらに際立たせています。BMWの個性であるスポーティネスを損なうことなく、よりパワフルで洗練された官能的なボディになりました。これを可能にしたのは、あらゆる角度からの理想のグラフィックスを一つずつ精査し尽くしたからです。BMWが生み出すクルマは、それがどのような体験を与えてくれるか、一目でわかるものでなければなりません。とくに、大型でラグジュアリーな車種では、際立つエクステリア・デザインに加え、インテリアにおいても極限まで快適性を高めています。自由であること、そして心からくつろげること。それこそが、BMWのすべてなのです。



ダイナミックな風貌が放つ 品格に満ちた存在感。

ニューBMW 7シリーズ。
それは、先駆者であり続ける人にこそふさわしい一台。
現代的に再解釈されたヘッドライトの中央には、
アイコニックなキドニー・グリルが切り立つようにそびえ、
威厳に満ちたフロント・マスクをひと目で印象づけます。
視線は、そこから優雅な曲線を描くエア・ブレードへと流れ
ボディ・サイドへ。同時に、クーペを想起させる
流麗なルーフ・ラインが瞳に映り込む時、あなたは
ニューBMW 7シリーズに秘められた
スポーティな情熱に魅了されることでしょう。
スリムなライト・ストリップにより
一体となる精緻なフォルムのテールライトと、
計算され尽くしたデザインにより
力強くワイドな印象をもたらすリヤ・エプロン。
傑出したテクノロジーは言葉のみならず、
デザインによっても十二分に表現することができる
ということを、ニューBMW 7シリーズは表現しています。

シルエットに宿るエレガンス。

フロント・ホイール・アーチ後方に配されたエア・ブリーザーが、
ニューBMW 7シリーズの存在感をサイドでも強烈に印象付けます。
これを始点としたクローム仕上げのストリップ*は、
ボディ下部をダイナミックに横切り、リヤ・ホイール・アーチを越えて
テール・エンドまで続きます。ひとときわ輝きを放つこのラインが、
ニューBMW 7シリーズの長く伸びやかなシルエットを
より美しく演出しているのです。

*モデルにより装備の設定が異なります。



スリムな形状に宿る、大いなるテクノロジー。 より精悍な印象となったヘッドライト。

極めて精緻に設計されたヘッドライトは、キドニー・グリルに
向かって非常になだらかな曲線を描くようデザインされています。
ライト・エレメントのサイドに施された装飾ラインが、
奥行きのある表情と性能の高さを印象付けます。

目にした瞬間、圧倒される。 ダイナミクスを湛えたフロント・エプロン。

フロント・エプロンの両サイドでは、緩やかなカーブを描くエア・ブレード
それ自体が存在感を放つと同時に、極めて優美なエア・インテークをも
引き立てます。

自信が漲る、ワイドなリヤ・ビュー。

いっそうワイドになった、ニューBMW 7シリーズのリヤ・ビュー。
その佇まいは、路上において堂々たる風格を示します。
テールパイプを囲みながら水平につながった、
クローム仕上げのストリップ*がエクステリアに気品をもたらすとともに、
サイドの鮮明な輪郭が、このモデルの内に宿る
スポーティネスを映し出します。



現代のリーダーであること。 その証とは。

ひとつの世界を構築する。然るべき道へと人々を導く。そのどちらにも勇気が必要です。
常に自分自身に問い続けること。常にオープン・マインドでいること。
ひとつのビジョンを持ち続け、それに従うこと。そして新たな道、それまたやすい道ではなく、
どんなに困難であろうとも最善の道を模索すること。
まさに、成功を手にするために己の信じる道を進んだ、この3人の「現代のリーダー」のように。

BODO JANSSEN LISTEN.



ボド・ヤンセンが、一族経営の高級ホテル・チェーン『ウプスタルスブーム（Upstalsboom）』の最高責任者となったのは33歳の時でした。父親を飛行機事故で亡くし、その後を突然継ぐことになったのです。しかしヤンセンには、自らが経営するラグジュアリーなホテルにふさわしい、壮大なビジョンがありました。彼は自信に満ちあふれ、反対意見には一切耳を貸さず、己のビジョンに従って次々と命令を下していきました。そのやり方は古典的な手法そのままでしたが、社内において彼の命令は絶対的なものでした。

しかし、彼の思惑とは逆に、北海とバルト海の沿岸に建ち並ぶ彼のホテルの業績はかつてないほどに落ち込み、新しく雇った従業員もすぐに辞めていってしまったのです。2010年、ヤンセン自らが行った内部調査の結果はショッキングなものでした。「我々にはボドではない上司が必要だ」「会社の腐敗は始まっている、既に最上層部から」といった意見が大多数をしめたのです。「まったく、私はひどいマネージャーでした」とヤンセンは当時を振り返ります。彼は早急に、自らのリーダーシップのスタイルを根本から変えなければならないことを悟ったのです。

彼はベネディクト会の修道院へと入り、そこで司祭を務めていたアンゼルム・グリューンに仕えました。スピリチュアリティや生き方について多数の著作を持つグリューンの導きもあり、ヤンセンは自らのことを深く洞察するとともに、抱いていた問題への解決方法を見出しました。そして2年の間、自分の会社におけるリーダーシップのあり方と企業文化の変革に努めたのです。以来、ヤンセンは一貫してチームとしての組織づくりに重点を置き、自己研鑽に励みました。「人は過ちを糧に成長できるということを、私は自分で経験しました。私は自らが模範となって、従業員たちに求めるものを示さなければなりません」ヤンセンはそう語ります。

44歳となった今では、彼は自分自身を従業員にとってのコーチであり、またパートナーであると考えています。「私は、人々に仕えるべき立場です。私は、人々の成長を助けるためにここにいます。〈為すべきこと〉から〈やりたいこと〉へと意識を変える。それが、今の私の使命なのです」ヤンセンは、会社の研修生とともにドイツの最高峰であるツークシュピッツェや、時にはキリマンジャロへと登りました。そして最後の旅は、それらをさらに上回るものでした。「私は10人のトレーニーと、北極圏のスピッツベルゲン島で2週間を過ごしました。1年目から3年目まで、すべてのトレーニーを連れていきました。14日間、自分たち以外の誰とも会うことなくテントで寝泊まりし、さらに島で最も高い山に登るのですから、お互いを頼るほかはありません。私たちは、今でもこの時の体験を毎日の中に活かしています。私は、私たちがともに団結するための基盤とともに、そのような機会を再び作りたいと考えています」。

彼の努力は、やがて結実していきます。社内における病欠者や退職者の数が著しく減少したのです。従業員の満足度は80%以上も向上し、『ウプスタルスブーム』は優れた雇用主を表彰する数々の賞を受賞するまでになりました。例えば、最近のドイツの大手新聞社による調査では、同社はホテル業界における「ドイツで最も人気のある雇用主」に選ばれています。ドイツ北部の都市、エムデンに拠点を構えるこの中規模企業が所有する約70の高級ホテルとホリデー・レジデンスの予約は好調そのもので、売上高も前年比で増加を続けています。つい最近、北海に浮かぶフェール島のホテルも、そのラインアップに加わりました。



ANNA ROŠ PROTECT.

スポーツ選手、外交官、料理人。この3つの職業に、さほど共通点はありません。しかし、スロベニア出身のアナ・ロシュは、これらすべての分野において秀でた才能を持つことを証明しました。ロシュは7歳の時にスポーツのキャリアをスタート。特にスキーにおいては、ユーゴスラビアのナショナル・チームに選出されるほどの腕前を誇りました。その後、彼女は両親の意向により、スロベニアとの国境に位置するイタリアのトリエステで外交官を目指し勉学に励むこととなります。ここでも彼女の才能は開花し、5カ国語を操れるまでになりました。しかし、やがて夫となるべき男性とめぐり逢うと、彼の両親が経営する『ヒシャ・フランコ（Hiša Franko）』というレストランで働き始めます。スロベニアの山岳地帯、ソチャ渓谷に位置するこの店でロシュは新たな仕事に情熱を燃やし、戸惑う自分の両親に向かって「私はトップ・シェフになる」と宣言しました。その時は未だ、料理に関してまったくのアマチュアだったにも関わらずです。

父親は彼女と半年間、口を利いてくれませんでした。そして母親は、それを恥ずべきことだと考えました。それでもなお、彼女はシェフを天職と見定め、あらゆる反対を押し切って自らが信じる道を進みました。

MARC NICHOLSON COMMUNICATE.

「会話は世界を変えることができます。すべての大きなプロジェクトは、話すことから始まるのです」マーク・ニコルソンは、そう確信しています。カナダで生まれ育ち、15年以上シンガポールで暮らしているニコルソンは、その少年時代に、既にコミュニケーションの何たるかを経験していました。彼がまだ12歳の頃、毎週水曜日になると父親は政治家や実業家、金融関係者からアーティスト、そして感性に刺激を与えてくれるようなサプライズ・ゲストを自宅に招き、テーブルを挟んで議論を交わしました。「そのスケジュールは過密で、議論は午後9時に始まり、午前1時まで続いたものでした」と回想するニコルソンも必ず同席し、耳を傾け、その議論に参加することを許されていました。さらに翌日の朝食の席上でも、引き続き議論に対する批評が交わされました。ニコルソンは「このような議論こそ、世界の平和につながるものだ」と確信しています。

ニコルソンは、彼の家族が持つグローバルな感覚に触発され、やがて世界へと出て行きます。俳優、ホットラインのマネジメント、キプロスのスカッシュ・チームのコーチを経て、アメリカ海軍の士官学校へ。現在はシンガポールへと引っ越し、コワーキング・スペースを運営する『JustCo』のCFOを務める妻、ジーン・ロウと2人の子供と一緒に暮らしています。

鉄のごとき意志を通し、独学でトップ・シェフへと上り詰めたロシュの店は、ヨーロッパのグルメ・マップの常連となりました。2016年、ロシュはNetflixのドキュメンタリー番組『シェフのテーブル』に登場し、世界的な知名度をもその手中としました。さらにその1年後には、英国の業界誌『restaurant』において、料理評論家やコック、シェフへの調査に基づく「世界最優秀女性シェフ」に選ばれました。そして今、彼女のレストランには美食を求める旅行者や料理評論家、そして他のレストランのシェフたちが絶え間なく訪れるようになりました。誰もが、スロベニアの山々に囲まれた地域の農産物を使ってこの45歳のシェフが生み出す、驚きと感動を体験したいと願ったのです。アナ・ロシュは自らの成功を振り返り、こう語ります。「私たちは品質をさらに高めるために、このレストランをよりプロフェッショナルなものにしようと決断したので」。

何かに情熱を傾ける者にとって、自分自身、そしてチーム全体が燃え尽きてしまわないように守ることは大切です。その点、アナ・ロシュは非常に聡明で、彼女は早い段階においてこの〈燃え尽き症候群〉に対する注意を払っていました。「以前は常に、私が最初にキッチンへと入り、そして最後にキッチンを出るのもまた私でした。でも、今は違います」そして彼女は彼女自身だけでなく、従業員たちをもオーバー・ワークから守ります。「昨年、2人の女性を採用しました。どちらも非常に意欲的に仕事に取り組んでいましたが、2カ月後には2人とも疲れ果ててしまっていました。このままでは2人とも、そのうち辞めてしまうだろう。どうすれば彼女たちを救うことができるだろうかと考え、ひとつの解決策を見出しました。2人のシフトを早番にして、午前中に行う下ごしらえを任せただのです」。

ロシュはシェフであると同時に、2人の子供を持つ母親でもあります。現在キッチンでは14名の従業員を雇用していますが、この45歳のシェフは子どもたちに対してそうであるように、従業員たちにも厳しく指導します。「私にとって最も大事なことは、スタッフ全員がチーム・プレーヤーであらねばならないということです。人は技術を学ぶことはできますが、社会的な知性を学ぶことはできません。キッチンという狭い場所で、ほとんどの時間を皆でともに過ごすのです。互いに助け合い、声に耳を傾け、意思の疎通を図る必要があります。そうでなければ、とても一緒に働くことなどできません」。

それはそれとして一、彼女が目下、特別な期待を寄せてその成長を見守っている若い女性がいる。「昔は、若い女性といえば非常に意欲が高く、時に早すぎるぐらい、物事の先を急いだものでした。自分が有能であることを、周囲に示す必要があったからです。これは様々な問題へとつながりがちでした。その点、新しい世代の彼女は、自分たちに何ができるのか、ということを最初から知っています。以前の世代に比べて、ずっと肩の力が抜けているのです。もちろん、良い意味でね」。

彼は父親が水曜日の夜に開いていた会合をアイデアのベースとして、自分の使命とも言えるプライベート・クラブをシンガポールで立ち上げました。様々なパワーを持つ人々と、様々な発想を持つ人々が出逢うその場所は『1880』と名付けられました。これは過去36年の間に、彼の父親が開いた会合の総数に因んでいます。50歳になるニコルソンは、このプライベート・クラブに多様な人々を集める、その究極の目標は世界を救うことだとしています。「ドキュメンタリーやチャリティ、そして冒険といった新たなプロジェクトは、すべて会話から始まります。私は新たな人々と出会うこと、そして彼らがいったい何をしているのかを知ることが大好きです。その上で、それぞれの夢を実現することができる人と引き合わせることができれば、これほど素晴らしいことはないでしょう」。

彼の言うところによると、ソーシャル・メディアは人と人とが顔を合わせ、興味深い会話を交わす機会と能力を多くの人々から奪い去ってしまっています。「直接対話することこそが、問題を解決する唯一の方法なのです」。ニコルソンのクラブ『1880』に集う現代のリーダーたちには、自分自身とそれぞれが抱える従業員、そして世界のために、このシンプルかつ奥深い能力を磨く機会が平等に与えられるのです。



乗り込み、身をゆだねる。 極上のくつろぎに包まれる。

このシートに一度でも座ったことがある者なら、誰もが知っていることでしょう。ラグジュアリーとは、いったいどのようにして感じられるものかということ。身をゆだねたその瞬間からあなたを包み込む、エグゼクティブ・ラウンジ*1*2の計り知れない快適性を。コックピットとリヤ・シートに備ったマッサージ機能が身体に心地よいリラクゼーションをもたらす一方、スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフ*3からの眺望やアンビエント・ライトが放つ柔らかな光、そしてBowers & Wilkinsダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム*3が奏でる臨場感あふれるサウンドが、あなたの五感すべてを満たしてゆきます。短時間のドライブでも、長い旅路でも。それは等しく、忘れがたい体験として心に刻まれます。

常に他をリードする存在でありたい。
ラグジュアリーにおいても
妥協はできない。
ニュー BMW 7シリーズとは、
まさにあなたのための一台である。

乗り込んだ瞬間から、創造的な時間が始まる。
エグゼクティブ・ラウンジ*1*2。

大いにゆとりのあるフット・スペース。個別に調節可能なシートとバックレストの角度。電動調節可能なフットレスト。あらゆるドライブをリラックスできるひととき、あるいは生産性のある時間へと変えるためのすべてが、エグゼクティブ・ラウンジには備わっています。助手席を最大90mm前に移動させてヘッドレストを折りたためば、リヤ・シートにさらなるスペースが現出します。リクライニング・ポジションはいっそう快適なものとなり、これ以上望むべくもないほどの優雅な旅路を愉しむことができます。



スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフにより生み出される、
光に満ちあふれた格別の趣。

想像を超える眺望を。
スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフ*3。

パノラマ・ガラス・サンルーフ*3は、昼でも夜でも空を眺めることができ、ルーフからふんだんに注ぎ込む光が、室内に広々とした解放感を生み出します。電動式のローラー・ブラインドは直射日光を遮ることができ、車内に心地よい日陰を作ります。スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフは、夜間に15,000個以上のライト・エレメントをあしらったデザインによって、室内に趣きのある雰囲気演出します。ライトは6色の異なるアンビエント・ライトに切り替えることが可能です。ルーフのフロント部分には、スライド機能とチルト・アップ機能が備わっており、換気方法を選択することができます。さらに、ルーフを開いている時には、ルーフと一体化した電動ウインド・ディフレクターが風の巻き込みから乗員を守ります。

スムーズなサウンドが、ピュアな愉悅をもたらす。
BOWERS & WILKINS ダイヤモンド・
サラウンド・サウンド・システム*3。

2つのダイヤモンド・ツイーターを搭載し、車内すべてのシートでスタジオ・レベルのハイ・グレードな音響が愉しめます。最適に配置された計16個のスピーカーが、魅力的なサウンド体験を保証。システムが起動するとスピーカーが微かに輝き、その優れた音質を視覚的にも強調します。

※Bowers & WilkinsはBowers & Wilkins®社の登録商標です。

*1: オプション

*2: 定員が4名になります。

*3: モデルにより装備の設定が異なります。



※写真は日本仕様とは一部異なります。

真のラグジュアリーが、 いつでもあなたを包み込む。

ラグジュアリーとは、いかなる場面においても安全と安心が感じられる、ということをも意味します。ニューBMW 7シリーズは、高い信頼性を誇るインテリジェントな運転支援テクノロジーを搭載。選びぬかれた機能の数々が、いつでもあなたをアシストします。さらに、BMWの革新的なシステムによって、触れるだけで、ジェスチャーをするだけで、あるいは呼びかけるだけで操作することが可能になりました。困難な場面や単調な運転時のサポートに、いつでも対応できるコンシェルジュとして。快適性と安全性を追求しながら、あなたの様々なリクエストに応えます。あなたの五感すべてを満たしてゆきます。短時間のドライブでも、長い旅路でも。それは等しく、忘れがたい体験として心に刻まれます。

意思を描けば、願いは満たされる。
BMWジェスチャー・コントロール*。

予め設定された手の動きによって、特定の機能を操作することができます。たとえば、車内にかかってきた電話には「スワイプ」か「指差し」のジェスチャーで応答／拒否を指示することができ、音量の調整は人差し指で円を描くような動作で可能です。

* モデルにより装備の設定が異なります。

情報を味方につける。
革新的なコンセプトを誇る
BMWライブ・コックピット。

学習機能を備えたナビゲーション・システムを搭載した、BMWライブ・コックピット。BMWに受け継がれてきたドライバー志向に、新たなイノベーションをもたらします。コントロール・ディスプレイとインストルメント・ディスプレイから構成されるディスプレイ・ネットワークに、すべての情報がよりわかりやすく表示されます。BMWオペレーティング・システム7.0においては操作の手段を個別に設定できるため、BMWジェスチャー・コントロール*や音声コントロール、タッチ・スクリーン、iDrive コントローラーを利用して、より直観的な操作が可能になりました。アプリをはじめとしたあらゆるデジタル・サービスを直接選択し、ドライバーの好みに合わせてシステム全体をカスタマイズすることもできます。BMWヘッドアップ・ディスプレイの機能も拡張され、ドライバーが常に目の前の交通状況に視線を置いた状態で、運転に関するあらゆる情報が直接ドライバーの視界内に映し出されます。



※写真は日本仕様とは一部異なります。



個性を描き出す、最も美的な表現。

メリノ・レザーを用いたマテリアルが持つ、真に高貴な質感に代わるものではありません。

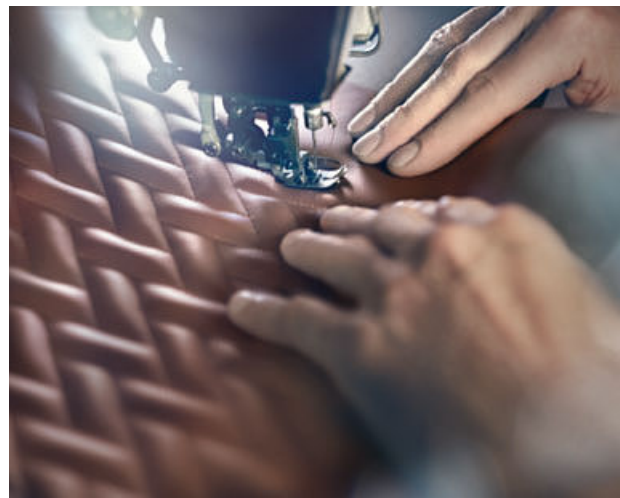
BMW Individual Manufakturのシートを手掛けるファクトリーを訪れると、
こだわりのインテリアを作り上げるための精確な仕事を目の当たりにすることができます。

心地よく耳を刺激する音が聴こえます。そこは、ミュンヘンにあるBMW Individual Manufakturのファクトリー。
裁断室に置かれた電動カッターの裁断テーブルでは、大きなアマロネ・レザーが加工の時を待っています。スイッチが入られるとテーブル上の吸引システムが作動し、レザーが吸い付けられて固定されました。「こうすることで、裁断時にレザーが滑ってずれることはなくなります」と、ゴットフリート・ニェッツェルが説明します。この工場長は熟知しています。最高水準の結果を出すには、最高級の素材と完璧なクラフトマンシップが最も重要であることを。

一枚の皮は、革なめし工場でのクラフトマンシップにおけるルールに従い、メリノ・レザーへと洗練を重ねてゆきます。その厳しいルールは、まず原材料を選別することから始まります。特別な品種から取られた雄牛の大きな皮の中でも、特に上質なものだけがメリノ・レザーとして認定されるのです。BMWが提携している革なめし工場は、米国ミシガン州のサウスフィールド、オーストラリアのフライベルク、そしてドイツのニーダーザクセン州ハーレンにあります。どの工場でも人工的なエンボス加工や表面のコーティングは一切施さずに、原料となる皮を非常にきめの細かい、安定した品質のナチュラルなレザーへと加工しています。さらに天然なめし加工を経ることで、厚みのある柔らかで通気性に優れたレザーへと仕上げられるのです。

染色工程では、特に繊細な加工技術が求められます。樽染めと呼ばれる方法により、メリノ・レザーは柔軟性を損なわぬよう、何時間もかけて完全に染め上げられます。その品質を高く評価しているニェッツェルは、「このメリノ・レザーはクルマが朽ち果てるまで、その美しさを保つことでしょう」とまで明言しました。

裁断テーブルの上に据え付けられたカメラで、一枚一枚異なるレザーの正確な輪郭を取り込み、そのデータを電動カッターのコンピュータへと送ります。ニューBMW 740Liの4つのヘッドレスト用レザー・パーツと、4枚のサイド・パネルの形状は既にスキャン済みです。コンピュータにより、できるだけ廃棄部分が少なくなるようにパーツがレザー上に配置されます。これより前の段階で、品質が不揃いな部分には特殊なペンで表面にマーキングが施されています。マーキングされた部分は、コンピュータによってパーツの配置箇所から自動的に除外されます。「レザーは天然のもので、必ず不揃いな部分が出てきてしまいます。しかし、BMWのインテリアにはこのような不揃いの部分は絶対に使用しません。完璧な品質の部分だけを加工するのです」ニェッツェルは、力を込めてそう述べました。



裁断。それは職人が魅せる芸術。

コンピュータの画面上で最終点検を終えると、ゴットフリート・ニェッツェルがおもむるに裁断を指示します。鋭利な刃を持つ電動カッターがレザーの上を滑るように動き、寸分の狂いなく正確な形状にカットしてゆきます。さらにこの後の工程で曲線状に縫い上げられるパーツには、その曲線に合わせて三角形の小さな切れ込みが入れられます。「私たちは、この切り込みをニップと呼んでいます」ニェッツェルはそう説明すると、ニップのあるレザー・パーツのひとつを曲線状に折り曲げてみせました。「このように立体的な形にした時、レザーが皺にならぬよう、余計な部分はさらに取り除きます」

次なる工程は縫製です。ひとつのレザー・シートは、最大で40ものパーツから構成されています。特殊な大型のソーイング・マシンの上で、手作業で慎重にパーツを縫い合わせてゆきます。レザー・ステアリング・ホイールの場合は、これにさらに手縫いのステッチが加わります。「この作業をこなせるロボットは、この世にまだ存在しません。そのため、この工程は現在でも弊社のクラフトマンシップに負うところが非常に大きいのです」いささか誇らしげに、ニェッツェルが語ります。いまのところ完全に機械化されているのは、クライメート・レザーに微小な穴を開ける加工のみです。

「ボディ・カラーだけでなく、レザーのカラーもまた、個性を表現するための良い方法です」とニェッツェルは言います。BMW Individual Manufakturは、BMW Individualに用意されている選択肢を超える、さらにスペシャルなリクエストをも叶えます。ヘッドレストへのオリジナル・ロゴの刺繍から特別なカラー・コンビネーションのシート、ダイヤモンドを埋め込んだインテリア・トリムに至るまで。ニェッツェル、そして彼の同僚たちが、世界中のお客様からのいかなる要望にも真摯に応えるために、専用のソリューションやオリジナルのインテリア・デザインを提供します。BMW Individual Manufakturはあらゆることを可能にできるのです。例えそれが、お客様ご自身の桜の木を使ったインレイであっても、オーナーの名前を刻印した照明付ドア・シル・プレートであっても。

裁断工程を終えたばかりのアマロネ・レザーのパーツには、ヘッドレスト・カバーとして立体的に縫製される前に、純白の糸でオーナーのイニシャルが刺繍されます。最も美しく完璧な、個性の表現の形として。



3

エモーションを具現化する ためのイノベーション。

思考をめぐらせ、アイデアに磨きをかけ、
ノウハウを極限まで追求するように。
革新的な技術を開発し、快適性や効率を高め、
卓越したパフォーマンスを実現していく。
しかしそれは、知識や能力、先駆者としての
偉業を誇示するためではない。
「駆けぬける喜び」という、ただひとつの情熱を
具現化するために挑み続けるのだ。
そして今、研ぎ澄まされたテクノロジーが、
限らないエモーションへと昇華する。
Bayerische Motoren Werkeという存在によって。





気づかぬうちに 万全のサポートを。

ドライビング・アシスト

BMW Personal CoPilotの
インテリジェントなドライバー・アシスト・システムは、
すべてのBayerische Motoren Werkeに搭載されています。
このシステムはあらゆるシチュエーションにおいて
走行をサポートし、その安全性と快適性を向上させます。
その結果、あなたはリラックスして前方を見据えながら、
最も重要なこと、すなわちどこまでも純粋に、
駆けぬける喜びを堪能することに集中できるのです。
今日、明日、そして未来へ。車両に搭載された
Bayerische Motoren Werkeのドライバー・アシスト・
システムが、技術的にいま可能なことは何か、
そして頼れるパートナーとはどういうものかを
明確に示しながら、いかなる挑戦においても
あなたに自信を与え、ともに前へと進みます。

後退も、前進と同じくらい安全に。
リバース・アシスト／後退時ステアリング・アシスト機能。

35km/h以下の走行時に、直近50mのドライビング・ルートを
自動的に記録し、必要な時にはこれまでドライブしてきたルートに沿って
ステアリングを自動的に操作しながら後退できるようにします。
ドライバーはステアリング操作を気にする必要がなく、
車両の周囲の状況に集中できます。

狭いスペースへの駐車も、愉しく。リモート・パーキング^{*1*2}。

ニューBMW 7シリーズは、駐車においてもその革新性を示します。
リモート・パーキングを利用すれば、
ドライバーは車外からBMWディスプレイ・キー^{*2}を操作し、
快適に車両を操作することができます。
駐車スペースにほとんど余裕がなくても、それはもはや、
大きな問題とはなりません。

^{*1}：導入時期につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。

^{*2}：モデルにより装備の設定が異なります。

^{*3}：前車接近警告および、衝突回避・被害軽減ブレーキは5-85km/h、歩行者検知機能は5-65km/hでの走行時に作動します。

※ご使用の前には、取扱説明書にて各機能の原理や操作方法を必ずご確認ください。運転者には、いかなる場合でも安全運転を行う義務があります。
本機能は、運転者が責任を持って安全運転を行うことを前提とした「運転支援技術」であり、運転者に代わって車が自律的に安全運転を行う、
完全な自動運転ではありません。システムの認識性能には限界があるため、路面状況や気象条件等によってはシステムが作動しない場合や、
不適正にまたは理由なく作動する可能性があります。そのため、安全確認や運転操作をシステムに委ねる運転は、重大な事故につながる危険があります。
常にご自身の責任で交通状況に注意し安全運転を心がけてください。

※完全な自動運転はできません。少なくともいづれかの手をステアリング・ホイールのリムに添えている状態で作動するもので、完全に手がステアリング・
ホイールから外れると警告音が鳴り、一定時間後にアシスト機能を停止します。



必要な時、常にサポート。
ドライビング・アシスト・プロフェッショナル^{*3}。

ドライビング・アシスト・プロフェッショナルは、
単調な運転が続く時や、渋滞や認識しづらい状況において、
インテリジェントな数々の運転支援テクノロジーで
ドライバーをサポートします。
衝突回避・被害軽減ブレーキを備えた前車接近警告機能を含む、
ACC／アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ＆ゴー機能付）は、
最高210km/hまでの速度で、
車線を維持しながら安全なステアリング操作をアシストします。
アクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション付
ステアリング＆レーン・コントロール・アシストは、
予期せぬ側面からの危険を回避すると同時に、
その際の意図せぬ車線逸脱を防ぎます。

制限があっても、最大限の駆けぬける喜びを。
トラフィック・サイン・アシスト。

トラフィック・サイン・アシストは、走行経路の制限速度に合わせ、
ACC／アクティブ・クルーズ・コントロールの設定速度を制御することができます。
制限速度は走行予定のルートに従ってナビゲーション・システムが判断し、
さらにカメラが実際の速度標識を確認します。



繋がれば、クルマが変わる。 喜びはより大きく、いっそう快適に。

コネクティビティとエン터테인먼트

すべてを超越しながら、
あなたと密接に繋がり続けるために。
コネクティビティとエン터테인먼트に関して、
Bayerische Motoren Werkeはいかなる時流にも
追随することなく、確固たる基準を自らの手で打ち立てます。
BMW ConnectedDriveがあれば、
どこにしようとも最適なコネクティビティを得ることができ、
何の障害もなくいつでもコミュニケーションや最新の情報、
エン터테인먼트を愉しむことができます。
さらに、パーソナルなモビリティ・アシスタントである
BMW Connectedは、車両に乗り込む前から降りた後まで、
スマートフォン*を介してあなたの生活をサポートします。
駆けぬける喜びとは、常にあなたとともにあるものなのです。

*一部機種やOSによってはご利用いただけない場合があります。
※本サービスは、BMWが契約する事業者が提供するモバイル・ネットワークの
電波の届かない場所ではご利用いただけない場合があります。



BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタント (AI音声会話システム)

クルマにあなたのことを理解してもらうのに、もう苦労は要りません。
BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントが
「OK, BMW」と呼びかける声に反応し、
あなたとニューBMW 7シリーズの自然なコミュニケーションが始まります。
この有能なアシスタントはあなたのことを学習し、そのニーズに対応します。
例えば車両情報を確認したり、
BMWドライバー・サポート・デスクを呼び出したり。
また、ナビゲーション・システムやエン터테인먼트・システムの操作や、
室内空間を最適な環境に調整してくれるイン・カー・エクスペリエンスの
コントロールも音声で可能になります。
このBMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントにより、
ニューBMW 7シリーズは、あなたが必要な時、
常にあなたを的確にサポートします。



五感すべてに 新たな体験をもたらす。

快適性と機能性



美しいサウンドで室内を満たす、
Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム*¹。
※ Bowers & WilkinsはBowers & Wilkins®社の登録商標です。

空間に、香りというラグジュアリーを。 アンビエント・エア・パッケージ*¹。

フレグランス効果と車内空気のイオン化機能が含まれます。
ニューBMW 7シリーズのために特別に調香した8種類の香りの中から、
2つのお好みの香りを愉しむことができます。

リヤ・シート・エンターテインメント・エクスペリエンス*¹

リヤ・シートに、最上級のエンターテインメントを。
角度調節可能な2つの独立したタッチ・パネル機能付
10.2インチHDディスプレイと、スピーカーまたはヘッドフォンを通して
再生される臨場感あふれるサウンドにより、すべてのリヤ・シートで
映画館さながらの迫力あるエンターテインメントを実現します。
後部座席のBlu-rayドライブやエンターテインメント機能、
MP3プレーヤーの接続オプションなどにより、
どんなに長い旅であっても、もう退屈することはありません。

Bayerische Motoren Werkeが
世に放つすべてのモデルは、
無限の駆けぬける歓びだけにとどまらず、
あなただけの洗練に満ちた移動のための
空間を実現しています。あらゆるマテリアルは、
最高レベルの快適性と最大限の機能性の融合のために
形作られているのです。
乗り込む時の趣のあるライト・デザインから、
ハイエンドなサウンド・システムがもたらす
ビュアなサウンドの愉悅、
そして心まで解きほぐすマッサージ機能を
備えたシートに至るまで。すべての物が、
唯一無二のドライビング体験のために設計されています。



長時間のドライブでも、冷たいドリンクを愉しむために。
リヤ・シートのバックレストに内蔵され、
取り外しが可能なBMW Individual クールボックス*²。

*1: モデルにより装備の設定が異なります。
*2: オプション

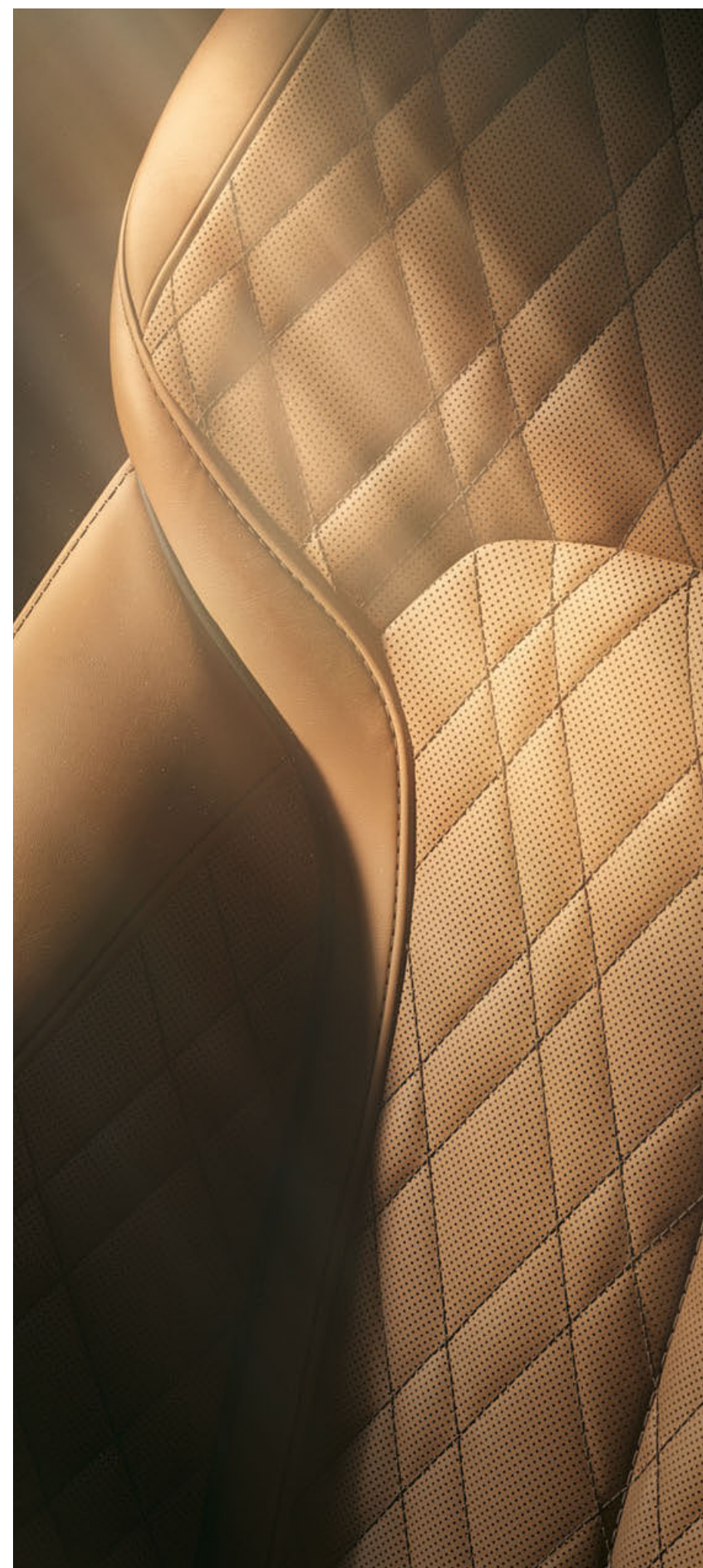


※写真は日本仕様とは一部異なります。

4

あなたにとってのゴールは、
あなたが信じる道の先にある。

完璧なマテリアル —
手作業によって丹念に仕上げられ、
この上なく巧緻で、エクスクルーシブ。
魅惑的なカラーとフォルムは
あなたの瞳を輝かせ、
その美意識とこだわりを
どこまでも満たしてゆく。
卓越したデザインが導く、
新鮮な感動と深い歓びに満ちた世界。
Bayerische Motoren Werke。



BMW INDIVIDUAL.

個性を映す、洗練の極致。



BMW Individualのマット・ボディ・カラーは、他に例を見ないほどのシルキーな光沢で、ひと目でそれとわかる特徴的な仕上がりをみせます。この光沢は、幾層にも渡るコーティング工程で用いられる特殊な顔料によってのみ出すことができます。ベースとなるメタリック・ペイントに完璧にマッチするマット・クリア・コートが格別の効果を生み出し、BMW Individual フローズン・ダーク・シルバー・メタリックに包まれたボディは、まるで絹のようにしなやかな表情を纏うのです。

唯一無二の個性、唯一無二の姿。

ニュー BMW 7シリーズ – BMW INDIVIDUAL.

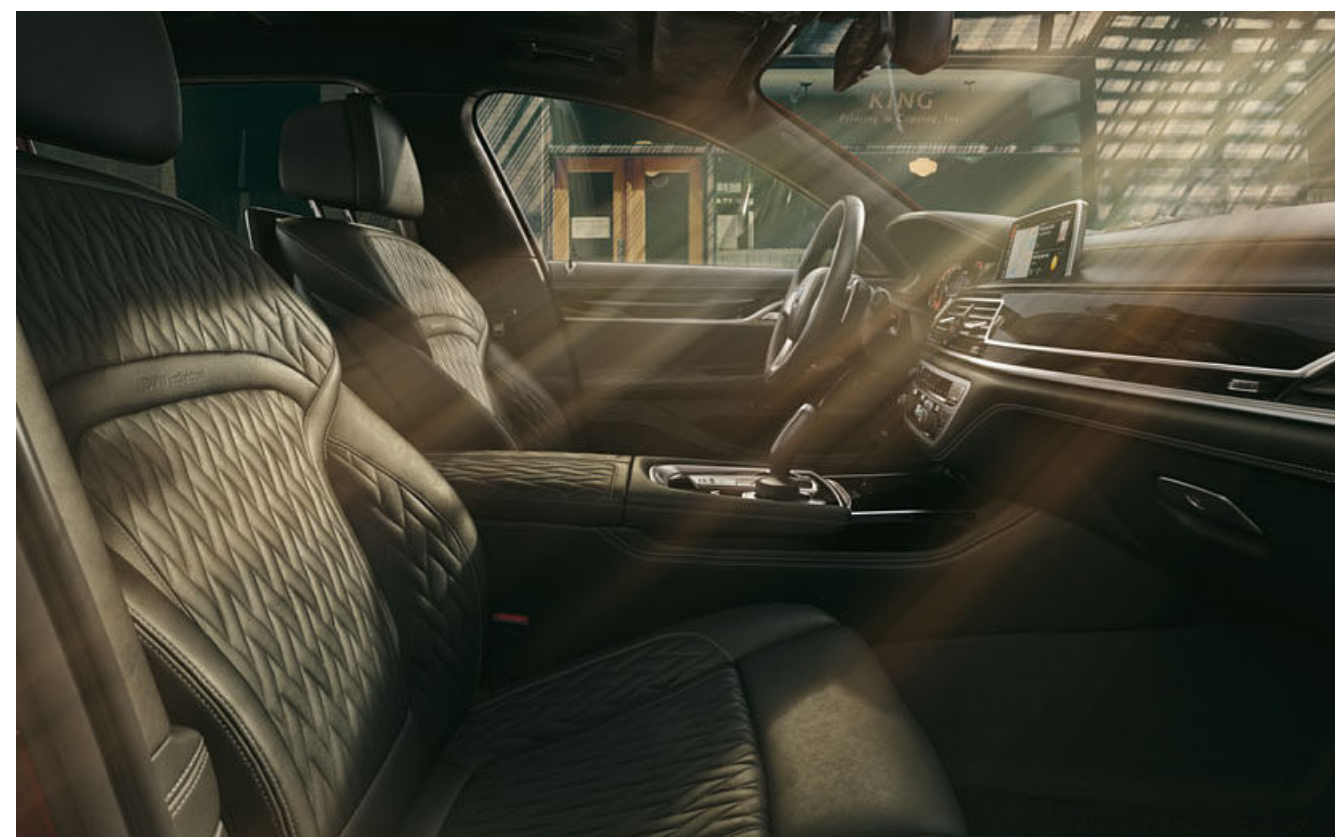
完璧であることは、単なる始まりに過ぎないと思う。その時、既にあなたはBMW Individualの世界の中にいます。この世界では、想像し得ることはすべて実現します。あなたの好み、そしてあなたの想像力次第です。並外れた専用のオプションからお選びいただくか、あるいはインスピレーションの赴くままに、エクステリアやインテリアをカスタマイズしてください。BMW Individualを通じて、あなただけのニューBMW 7シリーズを創り上げるという夢が現実のものとなるのですから。

ドアを開けるとすぐに目に入るBMW Individualロゴ入りのドア・シル・プレートが、この一台が特別な存在であることを主張します。そして室内を彩るBMW Individual フル・レザー・メリノと相まって、BMW Individualの素晴らしさをはっきりと示すのです。



ピアノ・フィニッシュ・ブラックのBMW Individual インテリア・トリムは、薄板を幾層にも重ね、その上にピアノ製作の工程と同様のピアノ・ラッカー技術を施し、深みのある艶が出るまで表面を丁寧に磨き上げるといった妥協のない工程を経てようやく生み出されます。この丹念な手仕事が至高の美しさをもたらし、インテリアに力強さと気品を与えるのです。

稀有なる才能。崇高なる気品。
新たなイメージーションが
ニューBMW 7シリーズをさらに輝かせる。

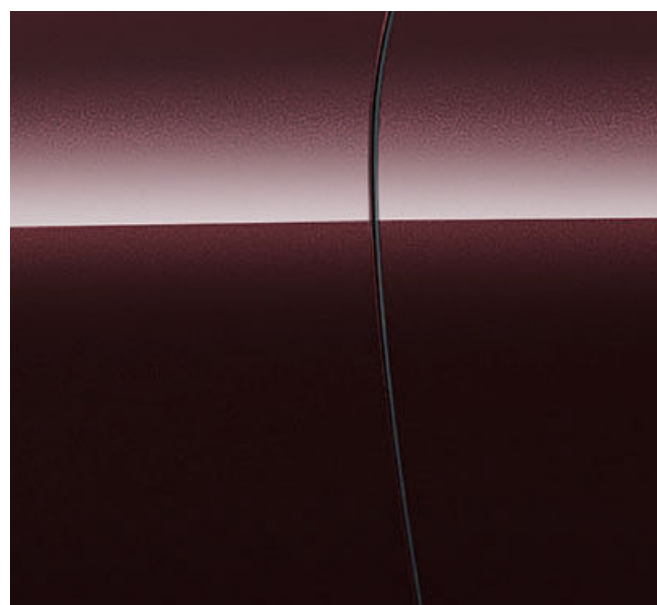


お気に入りの色をまえば、 さらなる喜びが生まれる。

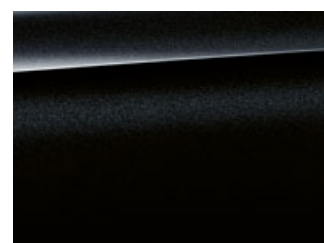
ボディ・カラーの世界

ベルニーナ・グレー・アンバー・エフェクト、ロイヤル・バーガンディ・レッド・ブリリアント・エフェクト、
そしてドニントン・グレー、アズライト・ブラック。

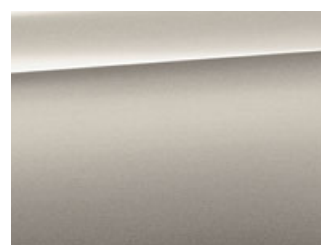
ニューBMW 7シリーズのために用意された魅力的なメタリック・カラーの中から
自分にぴったりの一色を選ぶ贅沢。どのボディ・カラーをチョイスしても、
あなたの情熱と個性、そして妥協なきダイナミクスを表現する一台に仕立てることができます。



ソリッド・カラー
300 アルビン・ホワイトIII



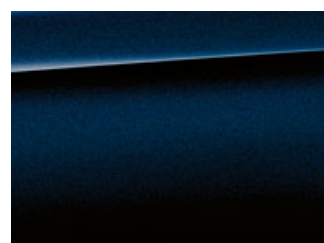
メタリック・カラー
475 ブラック・サファイア



メタリック・カラー
A72 カシミア・シルバー*1



メタリック・カラー
A83 グレイシャー・シルバー



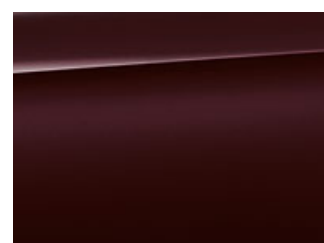
メタリック・カラー
A89 インベリアル・ブルー・
ブリリアント・エフェクト*1



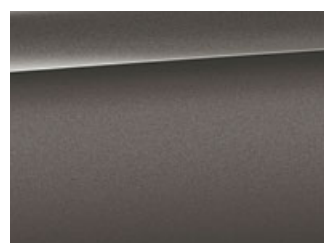
メタリック・カラー
A90 ソフィスト・グレー・
ブリリアント・エフェクト*1



メタリック・カラー
A96 ミネラル・ホワイト



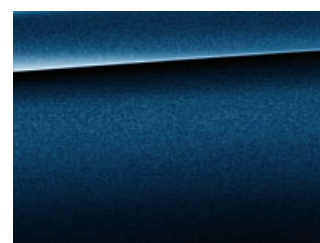
メタリック・カラー
C25 ロイヤル・バーガンディ・レッド・
ブリリアント・エフェクト*1



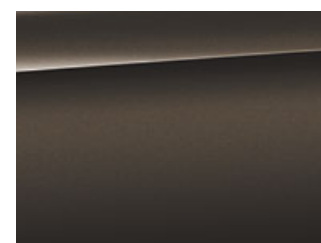
メタリック・カラー
C3E ベルニーナ・グレー・
アンバー・エフェクト

ここではニューBMW 7シリーズでお選びいただける、多彩なカラーと素材のバリエーションをご紹介します。好きな色を選択したり、豊富な素材との組み合わせを
楽しみながら、あなたの個性にぴったりの一台をコーディネートしてください。BMW Individual は、ニューBMW 7シリーズの魅力をグレードアップさせます。
気品と風格に溢れたラインアップの中から、あなたの感性を表現する理想の組み合わせをお選びください。
ただし、これらのサンプルはカラーや素材のイメージをお伝えるもので、印刷の都合上、実際の色と異なる場合があります。
詳しくはお近くのBMW正規ディーラーにお問い合わせください。実物により近い色をご覧いただけるオリジナル・カラー・サンプルをご用意しております。

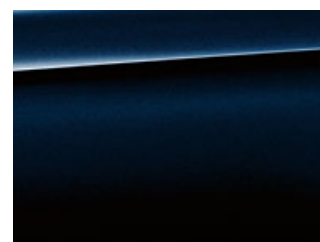
BMW INDIVIDUAL



メタリック・カラー
C3Z タンザナイト・ブルー



メタリック・カラー
C36 ドラバイト・グレー



メタリック・カラー
S34 アズライト・ブラック



メタリック・カラー
X14 アルマンディン・ブラウン



メタリック・カラー
490 フローズン・アークティック・グレー



メタリック・カラー
490 フローズン・ダーク・ブラウン



メタリック・カラー
X1C アヴェンチュリン・レッド



メタリック・カラー
490 ブリリアント・ホワイト



メタリック・カラー
490 ピュア・メタル・シルバー



メタリック・カラー
490 フローズン・ダーク・シルバー



メタリック・カラー
490 フローズン・ブリリアント・ホワイト



メタリック・カラー
490 フローズン・カシミア・シルバー

M SPORT



メタリック・カラー
C28 ドニントン・グレー*2

*1: M Sport、M760Li xDriveには設定できません。
*2: M Sport、M760Li xDriveにのみ設定可能です。

※納車までにお時間をいただく場合があります。BMW Individualの詳細につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。

比類なき ラグジュアリーの愉悅。

洗練された質感、確かなクオリティ。だが、これは始まりに過ぎない。



極めて精密に取り付けられたメタル・インレイが際立たせるのは、
ニューBMW 7シリーズに宿る、揺るぎなきクラフトマンシップ。

傑出したカラーと類稀なる個性。
表情豊かなキルトを思わせる、美しい幾何学模様の
ステッチが施されたエクスクルーシブ・ナッパ・レザーを、
シートをはじめドア・アームレストやフロントの
センター・コンソールに採用。エグゼクティブ・ラウンジを
設定すれば、この上質なレザーがリヤの
センター・コンソールにもあしらわれます。
コニャックのカラーはインテリアに洗練をもたらし、
見事なステッチがその雰囲気をいっそう強調します。
そして、メタル・インレイが施されたアッシュ・
グレイン・チェスナット・ウッド・インテリア・トリムが、
室内のあらゆるエレメントにおいて、
選びぬかれた素材のみが
用いられていることを明確に主張します。



シートだけでなく、センター・コンソールの
エクスクルーシブ・ナッパ・レザーにも施された巧緻なステッチ・ワークが、
コニャック・カラーとともに卓越したラグジュアリーとは何かを
雄弁に語り出す。その柔らかな質感と優美なフォルムは
あなたを深く受けとめ、心までリラックスさせる。



※写真は日本仕様とは一部異なります。

気高きスポーティネスが、 ラグジュアリーへと昇華する。

レザー、アッシュ、アルカンタラ。そして、アドレナリン。



独特の木目が瀟洒な色彩と相まって、
そのディテールに到るまで、インテリアをさらなる上質へと導く。
BMW Individual アッシュ・グレイン・ブラック・インテリア・トリム／
レッド・ハイグロス。

BMW Individual アルカンタラ・アンソラジット・ルーフ・
ライニングの下に現れるのは、
ラグジュアリーでスポーティな世界。
アマロネのBMW Individual フル・レザー・メリノと
BMW Individual アッシュ・グレイン・ブラック・インテリア・
トリム／レッド・ハイグロスの堂々たる組み合わせが、
走りへの情熱をどこまでも沸き立たせます。

アマロネのBMW Individual フル・レザー・メリノによる深遠な色合いが、
内なる自信をさりげなく主張しながら、室内によりいっそうの洗練をもたらす。



真のエレガンスは 時を超越する。

美しき明暗、スモーク・ホワイトとピアノ・フィニッシュ・ブラック。

現代的なデザインでないものが、必ずしも色褪せているとは
限りません。丹念なブラックのパイピングと、より広い面に
施されたステッチ。スモーク・ホワイトの
BMW Individual フル・レザー・メリノが生み出す
クラシックな雰囲気は周囲の羨望を集めるとともに、
明瞭なコントラストを描く
BMW Individual ピانو・フィニッシュ・ブラック・インテリア・
トリムが、モダンなハイライトを添えます。あらゆる旅路が、
さらにかけがえのない体験となることでしょう。



厳選されたチューリップ・ウッドにピアノ製作の工程と同様の
ピアノ・ラッカー技術を施し、深みのある艶が出るまで表面を丁寧に
磨きあげて仕上げられる。
BMW Individual ピانو・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム。



驚くほどにソフトな触感。技巧を尽くしたクラフトマンシップ。
その感動は時を超え、清廉な印象を放ち続ける。
スモーク・ホワイトのBMW Individual フル・レザー・メリノ。

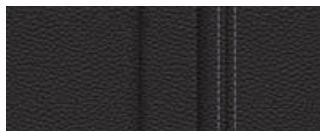


自らのスタイルを映し出すための、 最も個性的な方法。

インテリア・カラーの世界

例えば、メタル・インレイを施したアッシュ・グレイン・チェスナット・ウッド・トリムと、
コニャックのエクスクルーシブ・ナッパ・レザーをチョイスする。
インテリアの組み合わせは、選びぬかれた素材と考えぬかれたカラーの中から
好みに応じて選ぶことができます。あなたのお気に入り、あなたのために設えること。
それは同時に、これから始まるあなたの旅のすべてを美しく彩ることでもあるのです。

シート・マテリアル&カラー



ダコタ・レザー
LCSW ブラック
インテリア・カラー：ブラック



エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NAEW アイボリー・ホワイト
インテリア・カラー：アイボリー・ホワイト



エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NARI コニャック
インテリア・カラー：ブラック



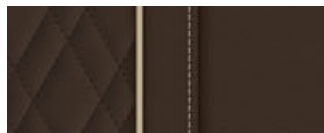
エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NASW ブラック
インテリア・カラー：ブラック



エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NAMI ブラック (Mバイピング付)
インテリア・カラー：ブラック



エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NAMY モカ
インテリア・カラー：ブラック

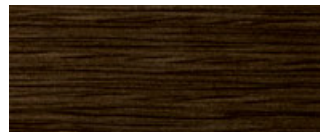


エクステンド・エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NMMY モカ
インテリア・カラー：ブラック

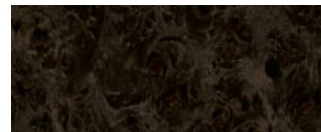


エクステンド・エクスクルーシブ・ナッパ・レザー
NMRI コニャック
インテリア・カラー：ブラック

インテリア・トリム



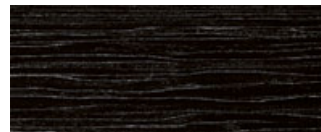
4B7 ファインライン・ハイグロス・
ウッド・トリム



4AS グレー・ポプラ・ウッド・トリム

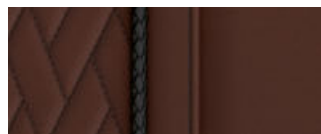


4AX アッシュ・グレイン・チェスナット・
ウッド・トリム (象嵌細工)

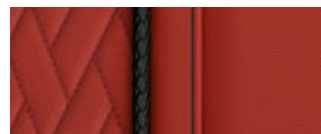


4LM ファインライン・ブラック・ウッド・トリム/
ハイグロス・メタル・エフェクト

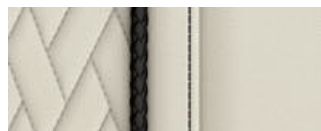
BMW INDIVIDUAL シート・マテリアル&カラー



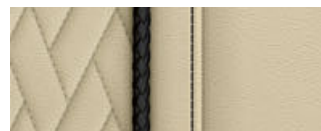
フル・レザー・メリノ
ZBF2 アマロネ
インテリア・カラー：ブラック



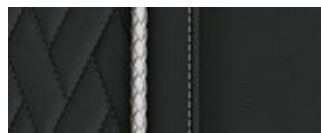
フル・レザー・メリノ
ZBFQ ファイオナ・レッド
インテリア・カラー：ブラック



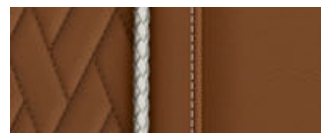
フル・レザー・メリノ
ZBFU スモーク・ホワイト
インテリア・カラー：ブラック



フル・レザー・メリノ
ZBKS カシミア・ベージュ
インテリア・カラー：ブラック

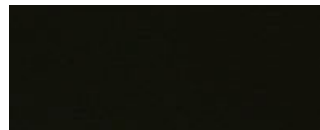


フル・レザー・メリノ
ZBSW ブラック
インテリア・カラー：ブラック



フル・レザー・メリノ
ZBTQ タルトゥーフ
インテリア・カラー：ブラック

BMW INDIVIDUAL ルーフ・ライニング



775 アンソラジット



776 アルカンタラ・アンソラジット



XD5 アルカンタラ・タルトゥーフ



XD5 アルカンタラ・スモーク・ホワイト



XD5 アルカンタラ・オイスター

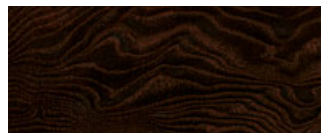
BMW INDIVIDUAL インテリア・トリム



4ML ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム



XEA ユーカリ・スモーク・ブラウン・
ハイグロス・トリム



XEB アッシュ・グレイン・ブラック・トリム/
レッド・ハイグロス



ここではニューBMW 7シリーズ でお選びいただける、多彩なカラーと素材のバリエーションをご紹介します。お好きな色を選択したり、豊富な素材との組み合わせを
愉しみながら、あなたの個性にぴったりの一台をコーディネートしてください。BMW Individual は、ニューBMW 7シリーズの魅力をグレードアップさせます。
気品と風格に溢れたラインアップの中から、あなたの感性を表現する理想の組み合わせをお選びください。
ただし、これらのサンプルはカラーや素材のイメージをお伝えるもので、印刷の都合上、実際の色と異なる場合があります。
詳しくはお近くのBMW正規ディーラーにお問い合わせください。実物により近い色をご覧いただけるオリジナル・カラー・サンプルをご用意しております。

※納車までにお時間をいただく場合があります。BMW Individualの詳細につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。

TECHNICAL DATA.

	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ステアリング・ホイール・ポジション	右			右	
型式	－			－	

		740i			740Li	
		Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
寸法						
全長	mm	5,125			5,265	
全幅	mm	1,900			1,900	
全高	mm	1,480			1,485	
ホイールベース	mm	3,070			3,210	
トレッド(前／後) *1	mm	1,610／1,640		1,620／1,620	1,620／1,620	
最低地上高	mm	135			135	
トランク・ルーフ容量	ℓ	515			515	

		740i			740Li	
		Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
重量・定員						
車両重量	kg	－			－	
車両総重量	kg	－			－	
定員	名	5			5	

		740i			740Li	
		Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
エア・コンディショナー冷媒						
種類／GWP値 *2		R134a／1,430			R134a／1,430	
使用量	g	－			－	

性能		740i			740Li	
		Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
最小回転半径	m	5.8			6.1	
燃料消費率JC08モード (国土交通省審査値) *3	km/ ℓ	—			—	
燃料消費率WLTCモード (国土交通省審査値) *3 + 4	km/ ℓ	—			—	
市街地モード	km/ ℓ	—			—	
郊外モード	km/ ℓ	—			—	
高速道路モード	km/ ℓ	—			—	
平成27年度燃費基準		—			—	
2020年度燃費基準		—			—	
平成30年排出ガス基準		—			—	
主要燃費向上対策		無段階可変バルブ・リフト(バルブトロニック)、 筒内直接噴射(高精度ダイレクト・インジェクション・システム)、 吸排気無段階可変バルブ・タイミング(ダブルVANOS)、 充電制御(ブレーキ・エネルギー回生システム)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート/ストップ)、 電動パワーステアリング				

*1：装着するホイールによって、変更になる場合があります。
*2：フロン排出抑制法が定める環境影響度 (GWP) の低減目標値は150、目標年度は2023年です。
***3：燃料消費率は定められた試験条件での値です。使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は大きく異なります。**
*4：WLTCモード：市街地(信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定)、郊外(信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定)、
高速道路(高速道路等での走行を想定)の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

	740d xDrive		740Ld xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
	右		右	
	－		－	

	740d xDrive		740Ld xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
	5,125		5,265	
	1,900		1,900	
	1,480		1,485	
	3,070		3,210	
	1,610／1,640	1,620／1,620	1,620／1,620	
	135		135	
	515		515	

	740d xDrive		740Ld xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
	－		－	
	－		－	
	5		5	

	740d xDrive		740Ld xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
	R134a／1,430		R134a／1,430	
	－		－	

	740d xDrive		740Ld xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
	5.9		6.1	
	－		－	
	－		－	
	－		－	
	－		－	
	－		－	
	－		－	
	筒内直接噴射／ 電子制御式燃料噴射／ 高圧噴射(コモンレール・ダイレクト・インジェクション・システム)、 過給機(可変ジオメトリー・ターボチャージャー)、 充電制御(ブレーキ・エネルギー回生システム)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート／ストップ)、 電動パワーステアリング		筒内直接噴射／ 電子制御式燃料噴射／ 高圧噴射(コモンレール・ダイレクト・インジェクション・システム)、 過給機(可変ジオメトリー・ターボチャージャー)、 充電制御(ブレーキ・エネルギー回生システム)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート／ストップ)、 電動パワーステアリング	

TECHNICAL DATA.

エンジン	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
型式	B58B30C				
種類	直列6気筒DOHCガソリン				
総排気量	cc	2,997			
最高出力	kW(ps)/rpm (EEC)	250 (340)/5,500			
最大トルク	Nm (kgm)/rpm (EEC)	450 (45.9)/1,500-5,200			
燃料供給装置	デジタル・モーター・エレクトロニクス (DME／電子燃料噴射装置)				
燃料／タンク容量	ℓ	無鉛プレミアムガソリン／78			

駆動装置	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
駆動方式	後輪駆動				
トランスミッション	電子油圧制御式8速AT				
変速比 (1速/2速/3速/4速/5速/ 6速/7速/8速/後退)	5.250/3.360/2.172/1.720/1.316 1.000/0.822/0.640/3.712				
最終減速比	3.077				

操向装置		740i		740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ステアリング形式	ラック&ピニオン式、 車速感応式パワー・ステアリング				

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
B57D30B		B57D30B	
直列6気筒DOHCディーゼル		直列6気筒DOHCディーゼル	
2,992		2,992	
235(320)/4,400		235(320)/4,400	
680(69.3)/1,750-2,250		680(69.3)/1,750-2,250	
デジタル・ディーゼル・エレクトロニクス (DDE／電子燃料噴射装置)		デジタル・ディーゼル・エレクトロニクス (DDE／電子燃料噴射装置)	
軽油／78		軽油／78	

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
4輪驅動		4輪驅動	
電子油壓制御式8速AT		電子油壓制御式8速AT	
5.500/3.520/2.200/1720/1.317 1.000/0.823/0.640/3.993		5.500/3.520/2.200/1720/1.317 1.000/0.823/0.640/3.993	
2.563		2.563	

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ラック&ピニオン式、 車速感知式パワー・ステアリング		ラック&ピニオン式、 車速感知式パワー・ステアリング	

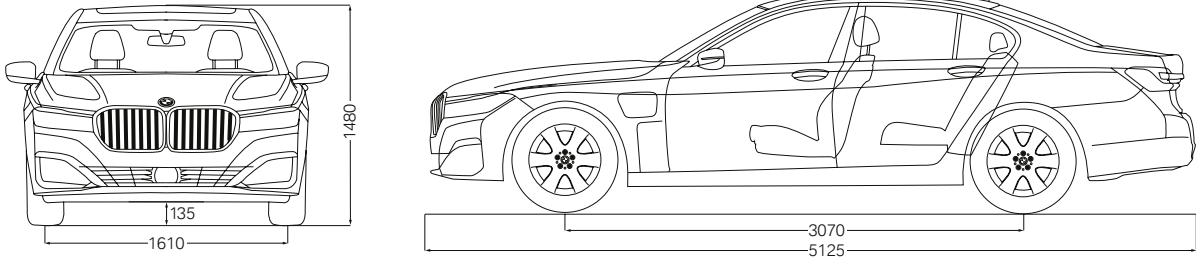
TECHNICAL DATA.

緩衝装置	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
前輪	ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)				
後輪	インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)				

制御装置	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
主ブレーキ形式(前/後)	ベンチレーテッド・ディスク/ベンチレーテッド・ディスク				
制動力制御装置	ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)				
ブレーキ倍力装置	電子式				
駐車ブレーキ形式	電気・機械式				

タイヤ/ホイール	740i			740Li	
	Standard	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
タイヤ	245/50R18	(フロント) 245/40R20 (リヤ) 275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20		
ホイール	8J×18アロイ Vスポーク・スタイリング 642	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	(フロント) 8.5J×20アロイ (リヤ) 10J×20アロイ マルチスポーク・ スタイリング777	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	

外観図(740i Standard)

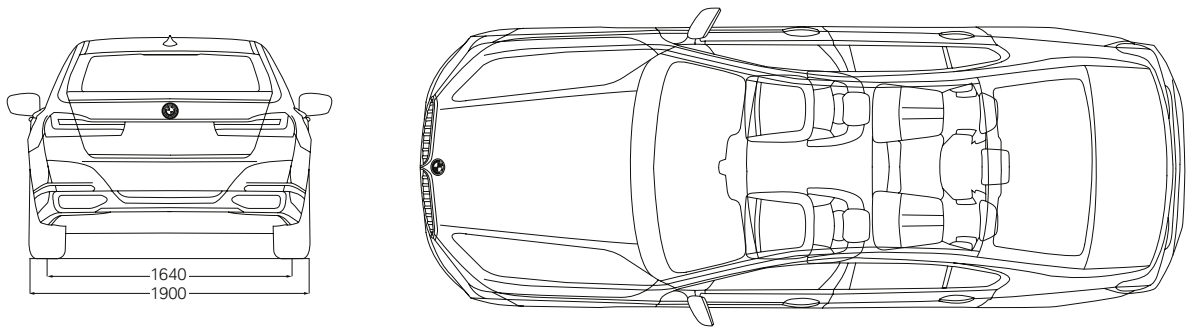


単位：mm

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)		ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)	
インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)		インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)	

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ベンチレーテッド・ディスク/ベンチレーテッド・ディスク		ベンチレーテッド・ディスク/ベンチレーテッド・ディスク	
ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)		ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)	
電子式		電子式	
電気・機械式		電気・機械式	

740d xDrive		740Ld xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
245/50R18	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	
8J×18アロイ Vスポーク・スタイリング 642	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	(フロント) 8.5J×20アロイ (リヤ) 10J×20アロイ マルチスポーク・ スタイリング777	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M



単位：mm

外観図の詳細は日本仕様とは一部異なります。

製造事業者：BMW AG

TECHNICAL DATA.

	745e	745Le xDrive
	Luxury M Sport	Excellence M Sport
ステアリング・ホイール・ポジション	右	右
型式	—	—

寸法		745e		745Le xDrive	
		Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
全長	mm	5,125		5,265	
全幅	mm	1,900		1,900	
全高	mm	1,480		1,485	
ホイールベース	mm	3,070		3,210	
トレッド(前/後)*1	mm	1,610/1,640	1,620/1,620	1,620/1,620	
最低地上高	mm	135		135	
トランク・ルーム容量	ℓ	420		420	

重量・定員		745e		745Le xDrive	
		Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
車両重量	kg	—		—	
車両総重量	kg	—		—	
定員	名	5		5	

エア・コンディショナー冷媒	745e Luxury M Sport	745Le xDrive Excellence M Sport
種類／GWP値*3	R134a／1,430	R134a／1,430
使用量 g	—	—

性能		745e		745Le xDrive	
		Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
最小回転半径	m	5.8		6.1	
燃料消費率JC08モード (国土交通省審査値) ^{*4}	km/ℓ	—		—	
燃料消費率WLTCモード (国土交通省審査値) ^{*4*5}	km/ℓ	—		—	
市街地モード	km/ℓ	—		—	
郊外モード	km/ℓ	—		—	
高速道路モード	km/ℓ	—		—	
ハイブリッド燃料消費率WLTCモード (国土交通省審査値) ^{*4*5}	km/ℓ	—		—	
市街地モード	km/ℓ	—		—	
郊外モード	km/ℓ	—		—	
高速道路モード	km/ℓ	—		—	
充電電力使用時走行距離 (プラグインレンジ、国土交通省審査値) ^{*4}	km	—		—	
EV走行換算距離 (等価EVレンジ、国土交通省審査値) ^{*6}	km	—		—	
電力量消費率(国土交通省審査値) ^{*4}	km/kWh	—		—	
一充電消費電力量	kWh/回	—		—	
平成27年度燃費基準		—		—	
2020年度燃費基準		—		—	
平成30年排出ガス基準		—		—	
主要燃費向上対策		プラグイン・ハイブリッド・システム、 無段階可変バルブ・リフト(バルブトロニック)、 筒内直接噴射(高精度ダイレクト・インジェクション・システム)、 吸排気無段階可変バルブ・タイミング(ダブルVANOS)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート/ストップ)、 電動パワー・ステアリング			
*1：装着するホイールによって、変更になる場合があります。 *2：エグゼクティブ・ラウンジ装備車の場合。 *3：フロン排出抑制法が定める環境影響度(GWP)の低減目標値は150、目標年度は2023年です。 *4：燃料消費率、ハイブリッド燃料消費率や充電電力使用時走行距離、電力量消費率は定められた試験条件での値です。 使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は大きく異なります。 *5：WLTCモード：市街地(信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定)、郊外(信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定)、 高速道路(高速道路等での走行を想定)の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。 *6：EV走行換算距離(等価EVレンジ)とは、外部充電による電力のみを使用した走行に相当する距離です。 745e、745Le xDriveは充電電力で走行中はエンジンが作動しないため、充電電力使用時走行距離と同じになります。					

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
右／左		右／左		右／左
—		—		—

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
5,125		5,265		5,265
1,900		1,900		1,900
1,480		1,485		1,485
3,070		3,210		3,210
1,620/1,620		1,620/1,620		1,620/1,620
135		135		135
515		515		515

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
—		—		—
—		—		—
5		5 [4*2]		5 [4*2]

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
R134a/1,430		R134a/1,430		R134a/1,430
—		—		—

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport		
5.9		6.1		6.1	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
—		—		—	
無段階可変バルブ・リフト(バルブトロニック)、 筒内直接噴射(高精度ダイレクト・インジェクション・システム)、 吸排気無段階可変バルブ・タイミング(ダブルVANOS)、 充電制御(ブレーキ・エネルギー回生システム)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート/ストップ)、 電動パワー・ステアリング				筒内直接噴射 (高精度ダイレクト・インジェクション・システム)、 吸排気無段階可変バルブ・タイミング(ダブルVANOS)、 充電制御(ブレーキ・エネルギー回生システム)、 アイドリング・ストップ装置(エンジン・オート・スタート/ストップ)、 電動パワー・ステアリング	

TECHNICAL DATA.

エンジン	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
型式	B58B30C			
種類	直列6気筒DOHCガソリン			
総排気量	cc	2,997		
最高出力	kW(ps)/rpm (EEC)	210(286)/5,000		
最大トルク	Nm(kgm)/rpm (EEC)	450〔45.9〕/1,500-3,500		
燃料供給装置	デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME／電子燃料噴射装置)			
燃料／タンク容量	ℓ	無鉛プレミアムガソリン／46		

電気モーター	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
型式	P251			
種類	交流同期発動機			
定格出力	kW	55		
最高出力	kW(ps)/rpm	83(113)/3,170		
最大トルク	Nm(kgm)/rpm	265/1,500		

駆動装置	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
駆動方式	後輪駆動		4輪駆動	
トランスミッション	電子油圧制御式8速AT			
変速比(1速/2速/3速/4速/5速/ 6速/7速/8速/後退)	4.714/3.143/2.106/1.667/1.285 1.000/0.839/0.667/3.317			
最終減速比	3.077			

駆動用バッテリー	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
種類	リチウムイオン電池			
個数	1(96セル)			
電圧	V	355.0		
容量	Ah	34		
総電圧	V	403.2		
総電力量	kWh	12		

操向装置	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
ステアリング形式	ラック&ピニオン式、 車速感应式パワー・ステアリング			

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
N63B44D				N74B66C
V型8気筒DOHCガソリン				V型12気筒DOHCガソリン
4,394				6,591
390(530)/5,500				448(609)/5,500
750(76.5)/1800-4,600				850(86.7)/1,550-5,000
デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME／電子燃料噴射装置)				デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME／電子燃料噴射装置)
無鉛プレミアムガソリン／78				無鉛プレミアムガソリン／78

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
		—		—
		—		—
		—		—
		—		—
		—		—

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
		4輪駆動		4輪駆動
		電子油圧制御式8速AT		電子油圧制御式8速AT
		5.500/3.520/2.200/1.720/1.317 1.000/0.823/0.640/3.993		5.000/3.200/2.143/1.720/1.313 1.000/0.823/0.640/3.478
		2.813		2.813

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
		—		—
		—		—
		—		—
		—		—
		—		—
		—		—

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
ラック&ピニオン式、 車速感应式パワー・ステアリング				ラック&ピニオン式、 車速感应式パワー・ステアリング

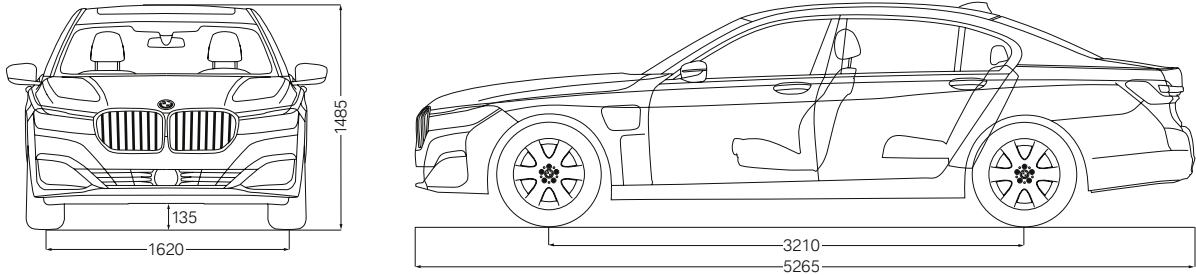
TECHNICAL DATA.

緩衝装置	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
前輪	ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)			
後輪	インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)			

制御装置	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
主ブレーキ形式(前/後)	ベンチレーテッド・ディスク/ベンチレーテッド・ディスク			
制動力制御装置	ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)			
ブレーキ倍力装置	電子式			
駐車ブレーキ形式	電気・機械式			

タイヤ/ホイール	745e		745Le xDrive	
	Luxury	M Sport	Excellence	M Sport
タイヤ	245/50R18	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	
ホイール	8J×18アロイ Vスポーク・ スタイリング 642	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	(フロント) 8.5J×20アロイ (リヤ) 10J×20アロイ マルチスポーク・ スタイリング777	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M

外観図(750Li xDrive)

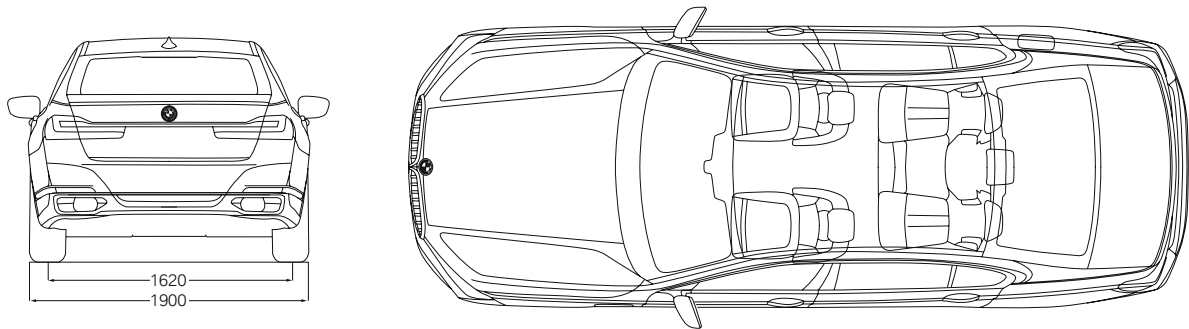


単位 : mm

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)				ダブル・ウィッシュボーン式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)
インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)				インテグラル・アーム式、エア・スプリング (セルフ・レベリング機能付)

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	
ベンチレーテッド・ディスク/ベンチレーテッド・ディスク				ベンチレーテッド・ディスク/ ベンチレーテッド・ディスク
ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)				ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)
電子式				電子式
電気・機械式				電気・機械式

750i xDrive		750Li xDrive		M760Li xDrive	
Luxury	M Sport	Excellence	M Sport	V12Excellence	M760Li xDrive
(フロント)245/45R19 (リヤ)275/40R19	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	(フロント)245/40R20 (リヤ)275/35R20	
(フロント) 8.5J×19 (リヤ) 9.5J×19 Vスポーク・ スタイリング 640	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	(フロント) 8.5J×20アロイ (リヤ) 10J×20アロイ マルチスポーク・ スタイリング777	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ スタースポーク・ スタイリング817M	(フロント) 8.5J×20アロイ (リヤ) 10J×20アロイ マルチスポーク・ スタイリング777	(フロント) 8.5J×20 M ライト・アロイ (リヤ) 10J×20 M ライト・アロイ ダブルスポーク・ スタイリング 760M



単位 : mm

数値はモデルやオプションにより異なることがあります。詳しくは諸元表をご参照ください。
外観図の詳細は日本仕様とは一部異なります。

- 記載の仕様、諸元は予告なく変更することがありますのでご了承ください。(この内容は2019年4月1日現在のものです)
- 記載の諸元やデータは国土交通省届出値を基にしていますので、メーカー公表値と異なる場合があります。また、一部ヨーロッパ仕様車値を含みます。
- 本カタログに記載の諸元やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります。また、一部オプションを含みます。
- 記載の事項および写真の著作権は、BMW AG(ドイツ)およびビー・エム・ダブリュー株式会社に帰属します。無断転載を禁じます。

製造事業者 : BMW AG



掲載モデル

ニューBMW 750Li xDRIVE EXCELLENCE

エンジン：V型8気筒DOHC (BMW ツインパワー・ターボ)

最高出力：390kW(530ps)

ホイール：20インチ マルチスポーク・スタイリング777 アロイ・ホイール バイ・カラー

ボディ・カラー：ベルニーナ・グレー・アンバー・エフェクト

シート・マテリアル&カラー：エクステンド・エクスクルーシブ・ナッパ・レザー

〔コニャック〕 (オプション)

インテリア・トリム：アッシュ・グレイン・チェスナット・ウッド・トリム (象嵌細工)

ニューBMW 745e M SPORT

エンジン、モーター：直列6気筒DOHC (BMW ツインパワー・ターボ)、電気モーター

システム・トータル最高出力：293kW(398ps)

ホイール：20インチ M ライト・アロイ・ホイール・スタースポーク817M バイ・カラー

ボディ・カラー：ミネラル・ホワイト

シート・マテリアル&カラー：エクスクルーシブ・ナッパ・レザー (ブラック (M/バイピング付))

インテリア・トリム：ファインライン・ブラック・ウッド・トリムノ

ハイグロス・メタル・エフェクト

プロダクトに関するさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください： www.bmw.co.jp
BMWに関するお問い合わせは、BMWカスタマー・インタラクション・センターへ。
年中無休 受付時間 9:00～19:00 (平日) / 18:00 (土日祝) 0120-269-437

本カタログに記載の諸元やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります (ヨーロッパ仕様車の写真を含みます)。
また、一部オプションを含みます。
詳細に関しましては、お近くのBMW正規ディーラーまでお問い合わせください。

記載の事項および写真の版權は、BMW AG (ドイツ) およびビー・エム・ダブリュー株式会社 に帰属します。無断転載を禁じます。
411 007 028 70 1 2019 CB. Printed in Germany 2019.

